

有明工業高等専門学校		開講年度	平成31年度 (2019年度)		授業科目	情報システム	
科目基礎情報							
科目番号		0023		科目区分	専門 / 選択		
授業形態		授業		単位の種別と単位数	学修単位: 2		
開設学科		建築学専攻		対象学年	専1		
開設期		前期		週時間数	前期:1		
教科書/教材		配布プリント					
担当教員		森 紳太郎					
到達目標							
1. コンピュータ利用技術を考慮したリテラシーを身に着けること 2. 計算機のシステム構成や開発の歴史について理解すること 3. コンピュータ利用技術の背景となる基礎知識を理解すること							
ルーブリック							
		理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1		コンピュータ利用技術を考慮したリテラシーを身に着けて十分に活用出ること		コンピュータ利用技術を考慮したリテラシーを身に着けていること		コンピュータ利用技術を考慮したリテラシー身に着けることができない	
評価項目2		計算機のシステム構成や開発の歴史について詳細に理解すること		計算機のシステム構成や開発の歴史について理解すること		計算機のシステム構成や開発の歴史について理解することができない	
評価項目3		コンピュータ利用技術の背景となる詳細な基礎知識を理解すること		コンピュータ利用技術の背景となる基礎知識を理解すること		コンピュータ利用技術の背景となる基礎知識を理解することができない	
学科の到達目標項目との関係							
学習・教育到達度目標 B-1 学習・教育到達度目標 B-4							
教育方法等							
概要		コンピュータに関する知識を得るとともに、より高いリテラシーを身に着ける。					
授業の進め方・方法		プリントを配布して講義形式で授業を行う。事後学習としてレポートを課す。最終評価は試験の成績を70%、レポートの評価を30%とする。					
注意点		レポートはLaTeXによって作成します。					
授業計画							
前期	1stQ	週	授業内容			週ごとの到達目標	
		1週	LaTeXについての解説			LaTeXというシステムを理解すること	
		2週	LaTeXによる文書作成 1			LaTeXで文章が書けるようになること	
		3週	LaTeXによる文書作成 2			LaTeXで文章が書けるようになること	
		4週	LaTeXによる文書作成 3			LaTeXで文章が書けるようになること	
		5週	コンピュータの歴史			コンピュータ開発と発展の歴史を理解すること	
		6週	数体系			コンピュータ内部での数値の取り扱いを理解すること	
		7週	文字コード			文字コードの考え方を理解すること	
	2ndQ	8週	基本論理ゲート			基本論理ゲートと組み合わせ回路を理解すること	
		9週	コンピュータアーキテクチャ 1			コンピュータのCPUに関する理解を深めること	
		10週	コンピュータアーキテクチャ 1			機械語とアセンブリ言語に関する理解を深めること	
		11週	コンピュータアーキテクチャ 2			コンピュータの周辺装置に関する知識と理解を深めること	
		12週	ソフトウェアとオペレーティングシステム 1			オペレーティングシステムの基礎知識を身に着けて理解すること	
		13週	ソフトウェアとオペレーティングシステム 2			オペレーティングシステムの機能について理解すること	
		14週	ソフトウェアとオペレーティングシステム 3			プログラミング言語に関する理解を深めること	
		15週	期末試験				
16週	テスト返却と解説						
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類		分野	学習内容	学習内容の到達目標		到達レベル	授業週
基礎的能力	工学基礎	工学実験技術(各種測定方法、データ処理、考察方法)	工学実験技術(各種測定方法、データ処理、考察方法)	レポートを期限内に提出できるように計画を立て、それを実践できる。		4	
評価割合							
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	70	0	0	0	30	0	100
基礎的能力	0	0	0	0	0	0	0
専門的能力	70	0	0	0	30	0	100
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0